

(2) 新規就農者研修（基礎コース）

1 目 的

就農に必要な基礎的知識や技術等を習得するとともに、各自が志す営農上の諸課題を主体的に解決できる能力の向上を目的とします。

2 内 容

(1) 講義

専門コース別講義（稲作、野菜、花き、果樹）、共通講義を行います。

(2) 演習

研修者の経営目標の達成に向けて課題を設定し、解決のための演習を行います。

(3) 先進事例研修

県内の先進的な経営事例を研修します。

3 対 象 者

青年就農給付金（準備型及び経営開始型）受給者
新規就農者
就農３年程度までの者

4 場 所

岩手県立農業大学校、県内先進事例研修先

5 実施時期

平成２９年４月～平成３０年２月

6 募集定員

２０名

7 募集期間

平成２９年２月１日（水）～３月３１日（金）

8 経 費

宿泊、食事、教材等として以下の経費が必要です。

(1) 宿泊で研修する場合：６０,０００円

(2) 日帰りで研修する場合：３０,０００円

なお、経費は受講者毎に管理し、過不足は個別精算させていただきます。

また、公益社団法人岩手県農業公社の担い手育成事業により、受講経費の助成を受けることができる場合があります。

詳しくは岩手県農業公社（連絡先：019-651-2181）又は農業改良普及センターにご相談ください。

9 申込み方法

【新規就農者研修（基礎コース）受講申込書】を農業改良普及センターに提出してください。募集期間終了後、受講に必要な手続きをお知らせします。

10 カリキュラム計画（予定）

回	1 日目		2 日目		3 日目	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後
第 1 回 13:30～ 15:30	4 月 19 日(水)		4 月 20 日(木)		4 月 21 日(金)	
		開講式 校長講話	演習 (研修課題検討)	講義 (専門コース別)	講義・演習 (就農計画・設計)	
第 2 回 9:00～ 15:30	5 月 24 日(水)		5 月 25 日(木)		5 月 26 日(金)	
	講義 (専門コース別)		講義・演習 (土壌環境・農薬適正使用)		先進事例研修 (県南・県央)	
第 3 回 9:00～ 15:30	6 月 21 日(水)		6 月 22 日(木)		6 月 23 日(金)	
	講義 (専門コース別)		先進事例研修 (農業研究センター)	講義 (制度資金・助成事業)	先進事例研修 (県央)	
第 4 回 9:00～ 15:30	7 月 19 日(水)		7 月 20 日(木)		7 月 21 日(金)	
	講義 (専門コース別)		講義・演習 (土壌学実験)		先進事例研修 (県南)	
第 5 回 9:00～ 15:30	8 月 23 日(水)		8 月 24 日(木)		8 月 25 日(金)	
	講義 (専門コース別)		講義・演習 (トラクタ操作基本研修)		先進事例研修 (県北・県央)	
第 6 回 9:00～ 15:30	10 月 18 日(水)		10 月 19 日(木)		10 月 20 日(金)	
	講義 (専門コース別)		演習 (栽培歴・防除暦作成)		先進事例研修 (県内)	
第 7 回 9:00～ 15:30	10 月 27 日 (金)		10 月 28 日 (土)		10 月 29 日 (日)	
	農産物販売研修		農産物販売研修		農産物販売研修	
第 8 回 9:00～ 15:30	11 月 15 日(水)		11 月 16 日(木)		11 月 17 日(金)	
	講義 (専門コース別)		講義・演習 (トラクタメンテナンス研修)		先進事例研修 (県南)	
第 9 回 9:00～ 15:30	12 月 6 日(水)		12 月 7 日(木)		12 月 8 日(金)	
	講義 (農業簿記概論)		演習 (パソコン簿記)		演習 (農業簿記)	
第 10 回 9:00～ 15:30	1 月 17 日(水)		1 月 18 日(木)		1 月 19 日(金)	
	講義 (農業経営)		講義 (経営事例)		演習 (農業経営)	
第 11 回 9:00～ 15:30	2 月 14 日(水)		2 月 15 日(木)		2 月 16 日(金)	
	経営計画発表準備		経営計画発表会 予行演習	経営計画 発表準備	経営計画 発表会	修了式

※年間計画は、内容・期日ともに講師の都合等によって変更することがあります。

農業改良普及センター一覧表

居住地	申込先	住 所	電話番号 FAX番号
花巻市、北上市	中央農業改良普及センター (地域普及グループ)	〒024-0003 北上市成田 20-1	0197-68-4464 0197-68-4474
遠野市	遠野普及サブセンター	〒028-0525 遠野市六日町 1-22	0198-62-9937 0198-62-0362
西和賀町	西和賀普及サブセンター	〒029-5512 西和賀町川尻 40-40-235	0197-82-3125 0197-82-2212
盛岡市、滝沢市、雫石町、 紫波町、矢巾町	盛岡農業改良普及センター	〒020-0023 盛岡市内丸 11-1	019-629-6730 019-629-6739
八幡平市、葛巻町、岩手町	八幡平農業改良普及センター	〒028-7112 八幡平市田頭 39-72-2	0195-75-2233 0195-75-2269
奥州市、金ヶ崎町	奥州農業改良普及センター	〒023-1111 奥州市江刺区大通り 7-13	0197-35-6741 0197-35-6303
一関市、平泉町	一関農業改良普及センター	〒029-0803 一関市千厩町千厩字北方 85-2	0191-52-4961 0191-52-4965
大船渡市、陸前高田市、 釜石市、住田町、大槌町	大船渡農業改良普及センター	〒022-8502 大船渡市猪川町字前田 6-1	0192-27-9918 0192-27-9936
宮古市、山田町	宮古農業改良普及センター	〒027-0072 宮古市五月町 1-20	0193-64-2220 0193-64-5631
岩泉町、田野畑村	岩泉普及サブセンター	〒027-0501 岩泉町岩泉松橋 24-3	0194-22-3115 0194-22-2806
久慈市、普代村、野田村、 洋野町	久慈農業改良普及センター	〒028-8042 久慈市八日町 1-1	0194-53-4989 0194-53-5009
二戸市、軽米町、九戸村、 一戸町	二戸農業改良普及センター	〒028-6103 二戸市石切所字荷渡 6-3	0195-23-9208 0195-23-9387

新規就農者研修（基礎コース）受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

平成 年 月 日

ふりがな
氏 名

写真貼付欄
(3 か月以内)
縦 4 cm
横 3 cm

下記のとおり、新規就農者研修（基礎コース）を受講したいので申込みます。

専攻希望コース名：稲作 果樹 野菜 花き (※希望コース名に○)

生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (歳)			性別	男・女
現住所	〒				
連絡先	電話				
	携帯				
	FAX				
	Mail				
参加方法	宿泊 日帰り (※いずれかに○)				
最終学歴	年 月 (科・課程) 卒				
職業（職歴）					
経営状況	(例)施設トマト				
	20a	a	a	a	a
品目					
規模	a	a	a	a	a
受講の動機					

IV 農業研修館の利用

1 農業研修館の利用申込み手順と負担経費

(1) 施設の利用

農業研修館は、農業者・新規就農者または農業に関連する業務に従事する方々にご利用いただけます。目的によってはご利用できない場合があります。

(2) 申込み方法

利用予定日の14日前までに、下記にご連絡ください（期限厳守）。

【岩手県立農業大学校研修科 TEL0197-43-2211】

※県関係機関者は、【F 農業大学公¥09 農業研修センター¥H29 年度農業研修館申込みはこちらへ！】内“利用申込み手順”にしたがって申込んでください。

(3) 使用者の負担経費（研修経費）

①宿泊経費（素泊まり）

夏期（6～9月）	冬期（10～5月）
980円／泊	1,350円／泊

②食費

朝食	昼食	夕食	計	備 考
324円	367円	389円	1,080円	岩手県立農業大学校の食堂をご利用ください

※上記の宿泊経費・食費は、年度途中に変わる場合があります。

※お釣りのないように、ご準備願います。

(4) 研修の運営について

ご利用の際は、次の「2 農業研修館を利用する際の留意点」に基づいて、当該研修企画者が責任を持って運営・指導し、規律を守って研修・生活するようお願いいたします。

2 農業研修館を利用する際の留意点

農業研修館は、研修施設です。旅館のようなサービスは提供できませんので、互いに規律ある生活をお願いします。

(1) 入・退室時間

チェックイン 17時15分から18時15分

チェックアウト 8時30分

※上記の時間以外になる場合は事前にご連絡ください。【岩手県立農業大学校 0197-43-2211】

(2) 部屋割りと入室時の確認事項

割り当てられた部屋をご利用ください。また、避難経路・非常口を必ずご確認ください。

(3) 部屋の鍵と盗難防止

①鍵は、室内ドア付近に掛けてあります。お帰りの際はもとの場所に返却してください。

②部屋を空ける際は貴重品を置かず、必ず施錠をお願いします。

※農業研修センターでは、盗難・紛失した場合の責任は負いかねます。

(4) 研修経費の支払い

①研修初日のチェックイン時に、研修科職員または当直にお支払いください。

②申込み確定後の、キャンセルによる研修経費返却はできませんのでご注意願います。

③領収証が必要な場合は、ご利用申請時にお知らせください。

(5) 寝具類の利用

- ①シーツ・枕カバーは、リネン室に用意してあります。各自お持ちになりご利用ください。
- ②長期滞在の際は、1週間を目安に交換願います。

(6) 入浴

- ①浴室は指定の場所をご利用ください。
- ②ご利用後は、清掃をお願いします。換気扇は翌日まで稼働させておいてください。

入浴時間：18時～22時30分

朝のシャワー時間：7時～8時15分

(7) 洗濯機

宿泊棟の1階と2階に洗濯室があります。
洗濯室にハンガーを用意してありますので、各自の洗濯物は部屋で干してください。

(8) 食事

- ①事前の申込みが必要です。(2週間前まで)
- ②本館付近の学生食堂をご利用ください。利用可能時間は以下のとおりです。

朝食	7時45分～8時20分		
昼食	12時00分～13時00分		
夕食	4月～9月	月曜～木曜	18時00分～19時00分
		金曜～日曜・祝日	18時00分～18時30分
	10月～3月	月曜～木曜	17時30分～18時30分
		金曜～日曜	17時30分～18時00分

(9) 喫煙

研修館は全て禁煙です。また、農大敷地内も禁煙ですのでご注意ください。

(10) 門限及び消灯時間

①門限：22時30分（玄関を施錠します。）

②消灯：23時00分

※門限に遅れる場合は、必ずご連絡先をお願いします。(農業大学校代表 TEL0197-43-2211)

(11) 退出時の留意事項

- ①必ず部屋を清掃後、退出してください。掃除用具は洗濯室のロッカーにあります。
- ②給湯室の食器類をご利用の際は、洗って元の場所に返却するようお願いします。
- ③使用済みのシーツとカバー（枕・毛布・掛布団）は、ただで1階洗濯室にある回収専用箱に入れてください。

(12) 非常時などの連絡先

非常時、ご不明な点や施設・備品の破損・故障などがありましたら、研修科職員または当直までご連絡のうえ、指示に従ってください。

8時30分～17時15分	研修科職員	内線372
17時15分～翌日8時30分	当直	内線402（事務室）

(13) 施設内の備品・設備

テレビ	○	休憩コーナー
洗濯機	○	1F：2台 2F：2台
冷蔵庫	○	1F：1台 2F：1台
電子レンジ	○	1F：1台
IHコンロ	○	1F：1台
ドライヤー	×	—

タオル	×
バスタオル	×
歯ブラシ	×
ヘアブラシ	×
浴衣・パジャマ	×
ボディソープ	○
シャンプー	○
リンス	リンスインタイプ
ひげそり	×
洗濯用洗剤	○
ティッシュペーパー	×

3 研修施設の概要

(1) 農業研修館

施設名	規模	摘要
研修棟 研修ホール	50 名	可動間仕切りで2室分割可能、映写スクリーン、拡声設備
セミナーホール	20 名	映写スクリーン、拡声設備
コンピューター室	40 名	パソコン 40 台 (LAN接続)、映写スクリーン
講師控室	1 室	
ロビー		展示コーナー・休憩コーナー兼備
事務室	1 室	館内放送装置
宿泊棟 談話室 (和室)	2 室	座卓 32 名
宿泊室	47 名	
(和室)	8 室	定員 4 名
(洋室)	7 室	定員 2 名
講師室	1 室	定員 1 名 浴室付
浴室	2 室	大、小

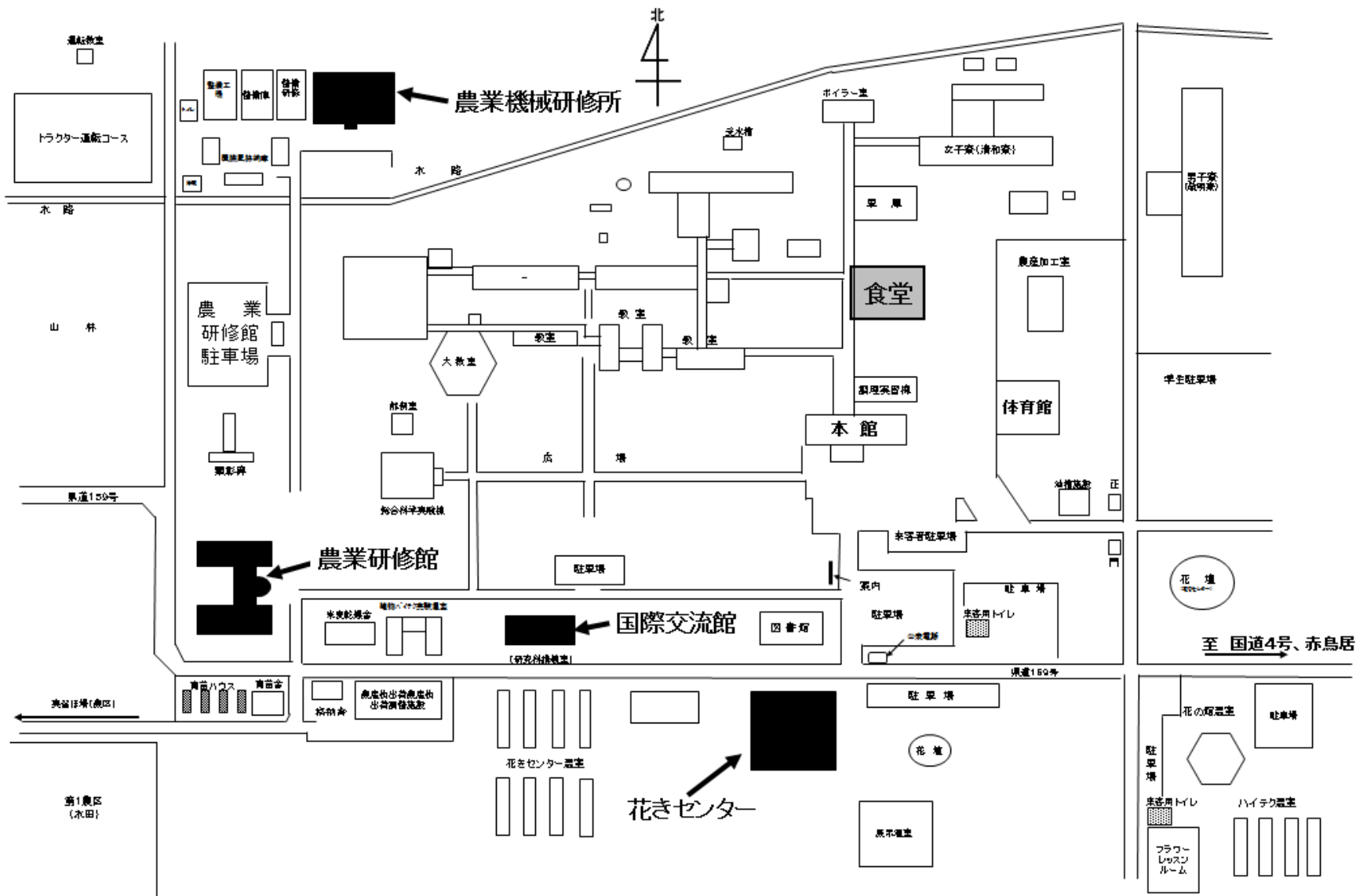
(2) 花きセンター

施設名	規模
(1) 管理研修棟 (事務室・研修室・展示室・実験室)	1 棟 425 m ²
(2) 温室 (研修・実証展示・実習)	9 棟 1,984 m ²
(3) パイプハウス (実証展示)	8 棟 1,000 m ²
(4) 展示見本園 (各種見本・母樹保存園)	42,000 m ²
(5) 増殖囲場 (花壇苗増殖)	15,000 m ²
(6) イベント広場	22,700 m ²
(7) ロックウール栽培温室	1 棟 236 m ²
(8) 花の館温室	1 棟 1,040 m ²
(9) 研修用花き栽培温室	6 棟 2,052 m ²
(10) 研修施設棟	1 棟 649 m ²

(3) 農業機械研修施設

施設名	規模	概要
農業機械研修所		
教室	30 名	
談話室	1 室	
機械整備実習施設	1 棟	
トラクタ運転練習コース	1	

4 岩手県立農業大学校施設配置図



(1) 国道4号からの略図

